

三重県食の安全・安心の確保に関する条例検証検討会 運営要綱

(趣旨)

第1条 米穀の産地偽装及び食材の不適切表示を受け、三重県食の安全・安心の確保に関する条例（平成20年三重県条例第33号）の調査及び検討を行うため、三重県議会基本条例（平成18年三重県条例第83号）第14条第1項の規定により設置された三重県食の安全・安心の確保に関する条例検証検討会（以下「検討会」という。）の所掌事項、組織、運営等については、この要綱の定めるところによる。

(所掌事項)

第2条 検討会は、三重県食の安全・安心の確保に関する条例を調査し、及び検討するものとする。

(検討会の組織)

第3条 検討会は、委員7人で組織する。

2 委員は、議員のうちから議長が指名する。

(任期)

第4条 委員の任期は、調査及び検討の終了までの間とする。

(座長及び副座長)

第5条 検討会に、座長1人及び副座長1人を置く。

2 座長及び副座長は、委員の互選により選出する。

3 座長は、検討会の会務を総理する。

4 副座長は、座長を補佐し、座長に事故があるとき、又は座長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 検討会は、座長が招集する。ただし、委員の指名後最初に開かれる検討会は、議長が招集する。

2 検討会は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができず、その議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、座長の決するところによる。

3 前項の場合においては、座長は、委員として議決に加わることができない。

4 座長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対し、検討会への出席、資料の提出又は調査を求めることができる。

(会議の傍聴)

第7条 検討会の傍聴の取扱いは、三重県議会委員会傍聴規程（平成18年三重県議会訓令第7号）に準ずるものとする。

(事務)

第8条 検討会の事務は、議会事務局企画法務課において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、検討会に関し必要な事項は、議長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成25年12月4日から施行する。